

川崎市中原区社会福祉協議会

令和5年度 事業報告

◆重点事業◆

1 地域福祉活動の推進

地区社協や福祉団体等への活動経費の一部助成を通じて、地域福祉活動や在宅福祉活動を育成支援した。

地域福祉活動拠点（地域における交流促進の場や地区社協等の小地域福祉活動団体の活動場所としての拠点）を新たに地域の中に確保していくことの検討や設置については、新型コロナウイルス感染症の影響が残り地域活動の再開を慎重にさせる状況などもあったため具体的には進まなかった。

地域福祉ケアシステムの構築に向けた行政、関係機関との連携については、行政の主催事業への協力や関係会議への出席などにより連携を図った。

2 ボランティア活動の推進

ボランティアセンター運営委員会を開催して、福祉分野のボランティア活動の振興に取り組んだ。市民のボランティア活動やボランティア団体の育成を支援するため、ボランティア相談による対応をはじめ、ボランティア養成のための養成講座の開催や団体への活動助成などを行った。

広報活動については、ボランティア情報紙「ポポラーレ」を発行し、ホームページやSNSのLINEなども活用するなどして、ボランティアセンター事業の周知やボランティア活動の促進につながる有益な情報の発信に努め、ボランティア活動の推進に取り組んだ。

3 広報啓発活動、組織体制の強化

常任委員会や運営協議会、地区社協会長会議、各委員会を開催し、適切な組織運営を行い、ネットワークの強化に努めました。

また、第4期地域福祉活動計画（令和3年度～5年度）に基づき、『「みんなが主役」、「みんなにわかる」、「みんなで作る」おたがいさまの心で満ち溢れるなかはらの福祉』を実現するため、住民の地域福祉活動への参加が促進されるように事業の推進に努めるとともに、次期地域福祉活動計画（令和6年度～8年度）を市社協と7区社協が一体的に策定を進めた。

広報啓発活動については、広報紙「社協なかはら」やボランティア情報紙などを発行し、社協事業をはじめ地域の福祉情報やボランティア情報を広く住民に周知するための情報提供や福祉の啓発に取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により見送っていた「なかはら福祉健康まつり」や各老人いこいの家における「いこいの家まつり」などを再開するなどして、地域の人々の交流やつながり作りの促進に取り組んだ。

4 災害時の対応に向けての取り組みと連携強化

災害発生時に災害ボランティア活動を円滑に推進できるように、災害ボランティアの養成講座を開催するとともに、中原区総合防災訓練に参加して市民への災害ボランティアセンターの周知を図り、中原区防災連絡協議会や中原区二次避難所施設連絡会議などに参加して情報・意見交換を行い連携に努めた。

事業報告の内容

中原区社会福祉協議会 事業費【76,127千円】

【サービス区分事業活動支出 62,038千円】

【共同募金配分金 14,088千円】

1 中原区社会福祉協議会運営事業

(1) 常任委員会、運営協議会の開催

- ア 常任委員会の開催 3回（6月、9月、2月）
- イ 運営協議会の開催 2回（6月、2月）
- ウ 地区社協会長会議の開催 1回（6月）
- エ 地区社協会長・区民児協正副会長合同会議 1回（9月）

(2) 令和5年度会員及び賛助会員数

	R5実績	R4実績
会員数	119	121
賛助会員数	1,550	1,619

(3) 種別会議

区社協役員の改選期でないため開催していない。

(4) 寄付金品の受け入れ

16件 合計1,103,660円

2 調査・研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の円滑な推進、次期地域福祉活動計画の策定

計画に基づいて各事業の推進に努めるとともに、次期地域福祉活動計画（令和6年度～8年度）を市社協と7区社協で一体的に策定を進めた。

3 研修事業

(1) 常任委員会委員及び運営協議会委員研修会の開催

令和5年度市社協地域部会地区社協役員等研修会に参加

4 企画・広報事業

(1) 総合相談（ふくし相談）事業

- ア 福祉を中心とした各種相談への対応
相談者の問題解決に対応するため、必要に応じて関係機関・団体と連携して支援に努めた。

地域課で対応した総合相談（ふくし相談） 相談件数 341件

(2) 広報啓発活動

ア 機関紙「社協なかはら」の発行

129号（80,000部）、130号（80,000部）

131号（74,000部）、132号（74,000部）

イ ホームページの管理運営

中原区社会福祉協議会ホームページ（www.nakaharaku-shakyo.jp）

ウ なかはら福祉健康まつりの開催

中原区役所庁舎を会場に区内福祉関係団体等が参加して実行委員会形式で「第27回なかはら福祉健康まつり」を令和5年11月19日に開催 来場者数は約1,500人

エ 中原区民祭への参加

令和5年10月15日 等々力緑地催し物広場で開催

オ 広報啓発物の作製 中原区役所ガイドマップへの広告掲載

カ 福祉関係図書・ビデオの貸出し及び閲覧 通年

キ 会員向け情報紙「なかはらタイムズ」の発行 毎月160部

ク 中原区社協新春のつどいの開催

令和6年2月9日 宝珍樓向河原店 参加者数69人

5 地域福祉活動事業

(1) 地区社協活動への支援

事務的な支援や情報提供、助成金等により支援を行った。

(2) 小地域福祉活動の推進

情報提供や助成金等により支援を行った。

(3) 子育て支援の推進

就園前の子を持つ親を対象にした「布おもちゃづくり教室」を開催した。

(4) 福祉教育の推進

ア 学校、企業、地域における福祉教育の推進

イ 福祉教育に関する相談への対応及び連絡調整、講師等の調整や派遣、機器・機材等の貸出し

相談校・団体数 21件（小学校10校、中学校1校、その他10団体）

対応件数 41件（相談1件について複数対応あり）

高齢者疑似体験グッズ等の貸出し 19件

(5) 福祉当事者団体への支援

情報提供や活動費助成などにより支援した。

(6) 地域包括ケアシステム構築に向けた連携と地域支援

構築に向けて中原区役所や地区社協等との連携に努めた。

(7) 印刷機等の機器・機材の貸出し

ア 福祉活動を目的とする印刷等のために貸出しを行った。 通年

イ 福祉パルを活動拠点としている団体へのキャビネットの貸出し 18団体

(8) 障害者（児）リフレッシュ事業の実施

区内在住の障害者（児）及びその家族を生きがいつくりや自立支援を目的にプロバスケットボールの試合観戦に招待した。

(9) 車いすの貸出し

区民への車いす無料貸出 250件

(10) 福祉用具リサイクル情報の提供

ア 譲りたい要望 20件

イ 譲ってほしい要望 7件

ウ 譲渡成立件数 15件（昨年度の要望ケースの成立を含む）

(11) 中原老人福祉センターとの連携・協力

事業の広報周知などで連携・協力した。

6 団体等助成事業

(1) 地区社協育成交付金【共募】 5地区社協 計 549,037円

(2) 地区社協活動費の助成【共募】 5地区社協 計 4,209,113円

(3) 地区社協地域福祉活動費の助成【賛助会費】 5地区社協 計 2,801,750円

(4) 高齢者ふれあい活動支援事業補助金の交付

会食活動に助成 10団体 計 1,381,000円

(5) 区社協会員のボランティア・当事者団体等への助成【共募】

区社協第9種・10種会員 12団体 計 420,000円

(6) 協賛事業への助成【共募】

ア 中原区社会を明るくする運動 50,000円

イ 中原スポーツまつり 10,000円

ウ なかはらランニングフェスタ 20,000円

(7) ボランティア銀行なかはら福祉活動助成

地域福祉活動を自主運営で行っている当事者・ボランティアへ公募及び申請方式で行い、ボランティア銀行なかはら運営委員会にて、助成審査を行った。

- | | | | | | | |
|-------------------|-------|-------|-----|----------|---|----------|
| ア 会員以外の団体 | 申請 | 18団体 | ・交付 | 16団体 | 計 | 425,000円 |
| イ 地区社協、区民児協、地区民児協 | 申請・交付 | 2地区社協 | 計 | 507,469円 | | |

7 委員会等活動事業

(1) 地区社会福祉協議会会長連絡会議の開催

地区社協会長会議の開催 1回（6月7日）

地区社協会長・区民児協正副会長合同会議 1回（9月14日）

(2) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

市・区役所、地域包括支援センター、社会福祉施設・団体等の主催会議に参加した。

(3) 会員への情報提供

会員向け情報紙「なかはらタイムズ」 毎月発行

8 共同募金事業

(1) 共同募金会が実施する共同募金運動（年末たすけあい運動含む）への協力

(2) 福祉ニーズを持つ世帯への年末支援金配分事業

年末見舞金配布 721世帯 計 3,605,000円

9 福祉パル管理運営事業

(1) 研修室及びボランティアコーナーの貸出し

研修室 341件、ボランティアコーナー 258件

(2) 地域福祉活動に必要な印刷機等の機材、機器の貸出し

通年

(3) 情報コーナーの設置によるチラシ・ポスター等の掲示

社協、行政、関係機関・団体等の広報物 通年

10 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

通常貸付（新型コロナウイルス関係を除く）決定件数 10件

1 1 ボランティア活動振興事業

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

運営委員会 3回（6月14日、10月27日、2月28日）

(2) ボランティア依頼及び活動希望の相談・調整

ア ボランティア活動希望への相談・情報提供 52件（令和4年度 57件）

イ ボランティア募集の依頼 40件（令和4年度 34件）

(3) ボランティア情報誌の発行等、広報活動の実施

ア 情報紙「ポポラーレ」年4回発行（4月、7月、10月、1月 各1400部）

イ 広報活動

情報紙やボランティア相談等を通じてボランティアセンターを周知した。

また、なかはら福祉健康まつりに参加してボランティアセンターのPR活動を行った。

(4) 各種講座・セミナーの開催

ア 区民を対象にしたボランティア養成講座 3講座開催

イ 夏休み福祉・ボランティア体験学習「チャレボラ2023」 4プログラム実施

1 2 中原区あんしんセンター事業

(1) 日常生活自立支援事業に関わる相談

相談件数 744件（初回相談29件、継続相談715件）

（※令和4年度相談件数 743件／初回相談39件、継続相談704件）

(2) 成年後見制度の概要や申立手続きに関わる相談

相談件数 219件（初回相談76件、継続相談143件）

1 3 老人いこいの家運営等事業

(1) ミニデイケアサービス事業

参加人数 79人 ・ ボランティア 85人

(2) 区内老人いこいの家利用者数

利用人数 計61, 839人

(3) 老人いこいの家運営委員会及び運営委員長会議の開催

運営委員会 ごうじ、中丸子、西加瀬、井田 各3回

等々力、新城、丸子多摩川 各2回

1 4 災害活動関連事業

(1) 災害対策・事業関連

ア 防災について関係機関との連携強化

中原区防災連絡協議会等で関係機関と災害時の連携について情報交換を行った。

令和5年度第1回及び第2回中原区総合防災訓練に参加した。

イ 災害ボランティア養成講座 1回開催（1月25日）

1 5 団体事務

関係する団体の事務局として運営・活動の支援協力を行った。

(1) 神奈川県共同募金会中原区支会

募金実績 22,935,984円 達成率 72.9%

(2) 中原区民生委員児童委員協議会

中原区民児協の事務局として、研修会の開催やその他各種会議等に協力

1 6 その他

(1) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力

川崎市社協が「地域生活支援SOSかわさき事業」の一環として行っている「食糧支援かわさき」に協力し、食糧を必要としている世帯へ食糧を配分した。

また、地域生活支援SOSかわさき事業連携ネットワーク会議（中原区会議）を開催した。令和6年2月28日 参加者数 27人

そのほか、中原老人福祉センターとの連携を図り、センターの事業運営に協力した。